



風っ子・環境キャンペーン

渋川市

花も実も楽しめる グリーンカーテン

渋川市立中郷小学校



グリーンカーテン作りをした4年生と、指導をしてくれたNPO法人渋川広域ものづくり協議会のみなさん

渋川市立中郷小学校（中郷）で今年もグリーンカーテン作りが始まりました。同校では7年前から、NPO法人渋川広域ものづくり協議会の指導を受けながら、4年生が校舎の南面にグリーンカーテンを育てています。昨年は、同法

人が主催するグリーンカーテン写真コンテストで見事、一位に輝きました。「昨年のグリーンカーテンは、緑のよい香りがして、中に入ると涼しくて今でも忘れられません」と話すのは、山田悠然さん。二度目の優勝をねらう今年、5月21日にゴーヤの苗を植え、種をまきました。

はじめに同協会の岸邦夫さんから、グリーンカーテンの効果や作り方を聞きました。ゴーヤは、種のとがった部分を切り落としてからひと晩、水につけておくと発芽率が良くなることを教わってから、ネットの奥に種をまきました。

次に、ネットの手前にゴーヤの苗を植えました。こうすることで育つ時期が異なる、厚みのあるカーテンになるのだそうです。その後、ゴーヤの前にマリーゴールドの苗を植えました。マリーゴールドは、虫を寄せつけない効果があるだけでなく、葉がたくさん茂るのでゴーヤの根元の乾燥を防ぐのに役立つそうです。



涼しいカーテンができますようにと願いながら

秋の終わりまで青々とした葉をつける琉球アサガオを植えました。これで残暑対策もバッチリです。桜井もさんは「水やりに気を付けて、みんなを涼しくできるカーテンを育てたい」と話します。実がなるころには、ゴーヤの料理教室も計画。楽しみが続きます。

風っ子・環境キャンペーンを応援します

渋川市立中郷小学校

はぎわらひろし
萩原浩校長 234人
渋川市中郷2626番地
TEL:0279-53-3516
創立/1874(明治7)年
<http://www.shibukawa.ed.jp/nakagou-e/>

地域の特徴や歴史がよく分かる「中郷小かるた」。上白井小との統合した2014年に、新しい「中郷小かるた」が完成。みんなの宝物として愛されています。



花も実も楽しめる
カーテンができるね！

群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第29-110989号

身近にできるエコ活動

生き物をかわいがろう

すべての動物や植物にも命があります。生き物の命を大切にすることは環境にとっても大事なことです。どんな生き物にも生きている理由があるのです。また、日本には絶滅のおそれのある動物や植物もたくさんいます。これらもちろん大切ですが、まずは身の回りの環境を大切にすること。そして、命の大切さを知り、他者への思いやりを持って生活しましょう。

群馬県環境アドバイザー 須永徹